

第2回ペン習字小作品展参考手本

規定部参考手本

田中鳴舟会長・書

世に遠き心しまある日永哉

冷かや人寝静まり水の音

灯を消せば涼き星や窓にけり

肩に来て人懐かや赤蜻蛉

秋の蚊の螫せんとながり夜明方

漱石の句

康博書



漢字部参考手本

三棹梅花常任理事・書

天地玄黄宇宙洪荒

日月盈昃辰宿列張

寒来暑往秋收冬蔵

閏餘成歳

子昂千字文

節臨

いねももきく
 さもなきの

いねももきく
 さもなきの

多れを可も志る人尔せむ高砂の 松毛无可し能ともなら那く二
 たれをかも知る人にせむ高砂の 松も昔の友ならなくに

古今和歌集 藤原興風 東京堂出版「かな墨場字典」

筆ペン部参考手本

成田嵐石副会長・書

小諸なる古城のほら
 雲白く遊子非平む
 緑なすはくはもさす
 若草もくたきや

藤村詩の二節の〇〇か